

『浜通りの復興に向けたＪＲ常磐線復旧促進協議会』要旨

1. 開会

2. 挨拶

○座長挨拶

西村明宏国土交通副大臣

浜田昌良復興副大臣

○副座長挨拶

高木陽介原子力災害現地対策本部長

小里泰弘環境副大臣

3. 主な議事

○本協議会規約（案）については、全員一致で了承。（資料１）

○避難指示区域等の住民意向調査の概要について、復興庁より報告。（資料３）

○インフラの復旧状況、復興まちづくりの状況、常磐線の再開に向けた要望などについて、福島県及び沿線市町（南相馬市・浪江町・双葉町・富岡町・楡葉町）より報告。なお、大熊町については、欠席のため復興庁より報告。（資料４）

○ＪＲ常磐線付近の放射線量の推移の状況及びＪＲ常磐線の帰還困難区域における線路上の放射線量調査の１２月着手について、原子力被災者生活支援チームより報告。（資料５）。

○除染の状況について、環境省より報告。（資料６）

○避難指示区域内におけるＪＲ常磐線の現状についてＪＲ東日本より、報告。（資料２）

- ・現在、不通区間となっている竜田～原ノ町駅間の代行バスの運行について、来年２月を目指し、準備中。
- ・現在、不通区間となっている竜田～原ノ町駅のうち、スポット的な確認にとどまっていた帰還困難区域において、詳細被害調査に着手、年度内に完了し、その後、平成２７年度からは、被害が大きく相当の時間が想定され

る第一前田川橋梁等への「調査・設計」に着手するなど、今後の復旧・運転再開に向けた当面の作業スケジュールについて報告。

○意見交換の主な内容

- ・富岡町の復興まちづくりと鉄道復旧に際しての防潮堤等の整備スケジュール
 - ・JR常磐線の早期再開通のための復旧工事と除染の一体的施工の進め方
 - ・国道6号の混雑緩和を図るための東京電力作業員等に係る常磐線の利用・運行可能性の検討
 - ・全線開通の早期化に向けた検討
- などの意見が出された。